

本

場から輸入した本物の素材で建てたスペイン風の家、それがEさんのお宅です。アールを効果的に配した外観はバルコニーがアクセントを添え、周囲でもひと際目を引く瀟洒なたたずまいです。

30代のEさん夫妻は、長女の誕生をきっかけに伸び伸びと育てられる新居を建てようと計画。おふたりとも輸入家具が好きだったこともあって、住まいもぜひ輸入住宅にと希望されました。そして、住宅雑誌を熱心に調べる中で目に止まったのが、つるおか工務店のスペイン風住宅だったといいます。早速連絡をとり、施工物件を見に行くことに。

「これまで街で見かけたスペイン風住宅は、一見それらしく真似ただけのような印象がありました。ところが見学した家には本物の味わいがあり、それでいて施主のオリジナリティも感じられて。とても素敵だったので私たちの家もお願いすることに決めました」と奥様。

その後は、ご主人がラフな図面を描き、奥様はインターネットで

外観は本物素材のスペイン風。室内はライフスタイルを尊重した機能的でモダンな設計が魅力



奥様自らが注文したというフランス製玄関ドアは、上部のガラス窓が開閉できる珍しいスタイル。アイアンワークの装飾も美しい。

部材探しをするなど、ご夫婦で家づくり積極的に参加。こうして完成したE邸はおふたりのこだわりを反映し、細部にまで本物の部材を施した本格的なスペイン風の家。

「広い浴室は私たちの希望でした。娘の友達も遊びに来ては大喜びで入っています。出窓からは朝日が入るし、朝風呂も気持ちいいんですよ。洗面室も広くて使い勝手も

格子のデザインが印象的なバルコニーと本物の素材が際立つ優美な外観。コテ仕上げの外壁がさらに表情を添える。



リビングとダイニングの境に設けられた大きな窓は中庭の吹き抜けに面して配置。採光も抜群で隣家からの圧迫感もやわらげてくれる。ダイニングの照明はイタリア・オフチーノ社製。

広々としたリビングには3方に設けられた窓から日射しがさんさんと降り注ぐ。マーブルの床と調和した木製サッシはすべてマーヴインウィンドース社製。

